

# 令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果についてのお知らせ

甲斐市立竜王西小学校

## ■この調査は・・・

義務教育の機会均等とその水準の向上のために、児童生徒の学力や学習の状況を把握・分析して教育施策の改善を図るとともに、一人ひとりの児童生徒の学習の課題を把握して指導改善につなげるために実施しました。本校の子どもたちの課題について共通理解を図り、学校・家庭・地域が一体となって学力・学習状況の改善に取り組めるよう、結果の概要をお伝えします。

## ■調査の結果は・・・

対象が小6と中3、教科も国語／算数・数学に限られています。したがってここに示す結果は児童生徒の「学力の特定の一部分」であることをご理解ください。（英語・理科は、3年に1度の調査となります。）

## 1 調査結果について

### ■学力調査結果からみえる本校の子どもたちの姿

- ・国語の平均正答率は全国とほぼ同程度であり、「話すこと・聞くこと」「読むこと」に関しては、全国平均正答率を上回っています。その中でも、特に「資料を活用して自分の考えが伝わるように表現を工夫する」という問題に対する正答率が高く、「自分の考えを伝える力」に関して、一定の定着がみられます。一方で「言葉の特徴や使い方に関する事項」については、正答率が低く、課題が見られます。
- ・算数の平均正答率は全国とほぼ同程度であり、一定の定着がみられます。特に「数と計算」については、全国平均正答率を上回る問題が多く見られました。一方、「図形」と「データの活用」に関しては、全国平均正答率を大きく下回る問題があり、「図形の特徴を把握して問題を解くこと」や「データの分類整理や予測をすること」に対して課題が見られました。

### ■質問紙調査からみえる本校の子どもたちの姿

- ・よい傾向がみとめられる項目  
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」「学校に行くのが楽しいと思いますか」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」という質問に対して肯定的な回答をした児童の割合が全国平均に比べて高いです。
- ・課題となる項目  
「1日にSNSや動画視聴を2時間以上する」とした児童の割合が高いです。  
「学校が休みの日に1日当たり2時間以上勉強する」とした児童の割合が低いです。  
「平日に1時間以上勉強する」とした児童の割合が低いです。

## 2 これからの取組について

### ■学校で取り組んでいくこと

- ・よい傾向を維持するために、自分と異なる意見を尊重し、自由に意見を言える雰囲気をつくり、互いに認め合える集団づくりに取り組みます。
- ・家庭学習等を通して、授業で習った内容を復習し、基礎基本の定着を図るとともに、読書活動を推進して、語彙を増やし、言葉の意味を理解できるようにします。
- ・国語や算数の授業において、ICTを活用したペア学習や班学習など、学び合う機会を増やし、学ぶことの楽しさを感じられる授業を工夫していきます。

### ■家庭において取り組んでいただきたいこと

- ・年度当初に配布した「家庭学習の手引き」を参考にし、今後も引き続きお子さんの頑張りに対して、励ましの言葉を掛けてください。
- ・家庭学習の時間を確保するとともに、持ち帰りした端末が学習に対して適切に使われているかどうかお子さんと話し合ったり、家族で話題にしたりしてください。
- ・インターネットの使用状況などを把握し、使用時間が長くなりすぎないように、家庭でのルールを確認してください。
- ・ニュースや新聞記事などの時事問題に触れる機会を作ったり、読書をしたりする時間を確保し、知識の定着や語彙力が向上するようにしてください。